

ラクスル、SUPER FORMULAを運営する 日本レースプロモーションとのパートナーシップ締結のお知らせ ～パートナーシップを通じ、モータースポーツ業界のリードを支援～

ラクスル株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 グループCEO：永見世央、以下：当社）は、全日本スーパーフォーミュラ選手権(以下「SUPER FORMULA」)を開催する株式会社日本レースプロモーション(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：上野 禎久、以下「JRP」)とパートナーシップを締結したことをお知らせいたします。

当社の持つ多様な印刷・集客関連サービスを提供することにより、SUPER FORMULAの魅力を伝える様々なブランディング活動だけでなく、JRPとともに地域や社会貢献活動に取り組んでまいります。



■パートナーシップ締結の背景

当社は、「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」というビジョンのもと、国内の印刷業界にITの技術を持ち込み、産業構造の変革を行ってまいりました。印刷・集客支援のプラットフォーム「ラクスル」の運営を通じ、事務印刷や販促活動に必要な印刷物・グッズ類を提供しています。現在は約270万人の会員を抱え、その多くは全国の中小企業のお客様で構成されています。

JRPは2023年に国内トップフォーミュラ50年を迎え、サステナブルなモータースポーツ業界づくりを目的としたプロジェクト、『SUPER FORMULA NEXT50 (ゴ-)』（以下SF NEXT50）』をスタートしました。これらの取り組みやSUPER FORMULAの更なる発展にはブランディングの強化も必要という想いに、当社のサービスが応えられるのではと考え、パートナーシップ締結に至りました。

今後はSUPER FORMULAの会場やサーキットのある地域に掲出するドライバーののぼり旗やバナーサインの提供を通じて、ブランディングに貢献してまいります。

SUPER FORMULAの運営に協力することにより、地域活性をはじめとした社会貢献活動に寄与してまいります。

■ 提供ツールのイメージ



<サーキットに掲出予定ののぼり旗（一部例）>



<近鉄白子駅前に掲出予定のパナー（例）>

■ ラクスル株式会社 会社概要

当社は、「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」という企業ビジョンのもと、デジタル化が進んでいない伝統的な産業にインターネットを持ち込み、産業構造の変革に挑戦しています。「EC/Marketplaceによる取引の効率化」、「ソフトウェア(SaaS)による業務の効率化」、「それらに基づく付加価値サービス」の3つを統合したパーティカルプラットフォームの構築・提供を通し、中小企業の事業運営を支援することで、日本経済の発展を目指します。

名称:ラクスル株式会社

所在地:東京都品川区上大崎二丁目 24 番9号

代表取締役社長 グループCEO:永見 世央

設立年月日:2009年9月1日

コーポレートサイト:<https://corp.raksul.com/>

運営サービス一覧:<https://corp.raksul.com/services/>

お問合せ:<https://corp.raksul.com/contact/>

【本件に関するお問い合わせ】

ラクスル株式会社 広報:福本・岡田・岩渕

TEL:03-6629-4892(広報) FAX:050-3606-0419 Mail:pr@raksul.com